

# 中央研究農場紹介



試験用乳牛舎

千歳空港より国道 337 号線を長沼に向って車で約 20 分 (16 km)、札幌からは国道 12 号線、274 号線を経て 337 号線の長沼町幌内の千歳境に昭和 48 年より長沼農場として整備、建設を進めておりましたが、昨秋 (11 月中旬) ほぼ出来上がり、札幌市内にありました札幌研究農場を完全移転して、新しく中央研究農場としてスタートしました。中央研究農場は牧草研究室、園芸研究室、飼料研究室、家畜飼養研究室・業務室からなり、面積 32ha (この他に札幌市内に採草畑 18ha、沼田町他に採種圃場借地 6 ha、これらを合すると 56ha)、乳牛 44 頭、肉牛 (乳用種雄子牛) 60 頭、綿羊 40 頭を有し、1) 新品種、新製品の開発、2) 育成品種の原々種生産と後代検定、3) 飼料原料、製品の分析と品質管理、4) 国内外品種の適応性試験と栽培利用試験、5) 粗飼料及び土壌の分析、6) 家畜飼養管理技術の研究等を中心に仕事を進めております。又広く皆様方の研究農場として御利用していただきたく、御来場、見学をお待ち申し上げております。



飼料研究室内の分析設備



研究・業務棟全景



牧草試験圃場